



2023年度 大学院健康福祉学専攻教員の横顔紹介

占部 尊士 (うらべ たかし)



1 所属

健康福祉学部
社会福祉学科

2 授業担当科目

医療福祉特論
特別研究

3 学歴

久留米大学大学院比較文化研究科

4 学位

保健福祉学博士



5 職歴

MSW/PSW として精神科病院、一般(救急、透析、リハビリ)病院に勤務後、専門学校(介護福祉・社会福祉)、福祉系大学にてソーシャルワーク(相談援助・実習指導)を教授

6 研究活動

『入門 保健医療と福祉』(分担執筆)ミネルヴァ書房 2023年4月、『福祉心理学～基礎から現場における支援まで』(分担執筆)明石書店 2021年10月、『新・子ども家庭福祉ー私たちは子どもに何ができるかー』(分担執筆)教育情報出版 2020年11月、ほか多数を執筆

7 研究テーマ

医療ソーシャルワーク、福祉教育・実習など



8 教育活動

九州医療ソーシャルワーカー協議会中堅者研修会スーパービジョン研修講師、第17回鳥栖市子育て支援関連機関研修会講師、ほか多数を担当

9 貢献活動(地域・国際)

日本福祉心理学会常任理事・広報委員長、福岡県医療ソーシャルワーカー協会監事、第19回日本福祉心理学会大会長、神崎市障がい福祉計画策定委員会委員、ほか歴任

10 【あぁ、私の人生の幸せな体験を紹介】

人との出会いに恵まれ、人に支えられ、これまで生きてきました。なかでも教え子との交流は今でも続いており、OB・OG会を定期的に行っています。これまでの人との出会いは今の私の財産だと思っています。

11 【大学人として受験生へのメッセージ】

大学院ではこれまでの学びとは違い、それぞれの研究テーマに沿って主体的な活動が求められます。社会において知りたいことや明らかにしたい事象について、様々な研究手法からその真実を明らかにする取り組みの楽しさについて一緒に感じてみませんか。

とっても可愛いペットのモルモット



mail: urabeta@nisikyu-u.ac.jp

URL: <https://researchmap.jp/read0158373/>

ADR: 4490-9ozaki, kanzaki-TOWN, kanzaki-CITY

SAGA 842-8585 JAPAN